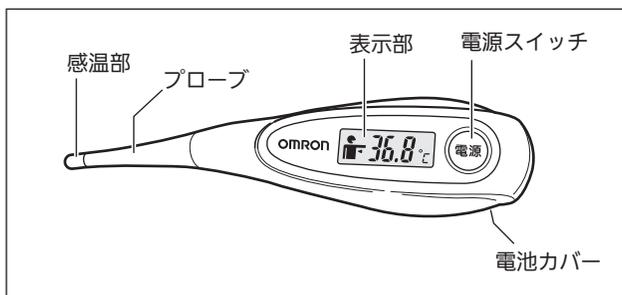
＊2011年 8月 8日（第2版）
2007年 7月24日（第1版）

医療機器認証番号：219AGBZX00044A01

機械器具16 体温計
管理医療機器 電子体温計 14032010

# オムロン電子体温計　けんおんくん　MC-612HP

**【禁忌・禁止】**
（電子体温計を適正にご使用いただくための注意事項です。）
- 検温結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導に従ってください。
- 人の体温測定以外に使用しないでください。

**【形状・構造及び原理等】**
1. 主要部の形状と名称

標準付属品

| | |
|---|---|
| 収納ケース | 1個 |
| お試し用電池（リチウム電池CR2032） | 1個 |
| 取扱説明書（品質保証書付き） | 1部 |

2. 本体寸法及び重量
外形寸法　：34.6（幅）×149（高さ）×38（奥行き）mm
質　　量　：約35 g（電池含む）

3. 電気的定格
電　　源　：リチウム電池CR2032（DC3V）
電撃保護　：内部電源機器B形装着部

4. 作動・動作原理
体温計先端のセンサ部に2つの温度センサを内蔵しており、わきなどの体表面温度と2つの温度センサの差で流れ込む熱流を測定し、熱伝導方程式から深部温度を算出する。

EMC適合　本製品はEMC規格IEC 60601-1-2:2001に適合しています。

**【使用目的、効能又は効果】**
本製品は、サーミスタ式の電子体温計です。体温計の感温部をわきに接触させて、人の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示します。わき専用。

| | |
|---|---|
| 消費電力 | ：0.01 W |
| 感温部 | ：サーミスタ |
| 測定方式 | ：予測・実測（ピークホールド方式） |
| 体温表示 | ：デジタル表示3桁＋℃表示、0.1℃毎 |
| 測定範囲 | ：35.0～42.0℃ |
| 使用環境周囲温度 | ：＋10～＋40℃　相対湿度：30～85%RH |
| 保管環境周囲温度 | ：－20～＋60℃　相対湿度：30～95%RH |

**【品目仕様等】**

| | |
|---|---|
| （1）最高温度保持機能 | ：実測した最高温度値を保持し一定時間表示する |
| （2）デジタル表示 | ：実測した体温をデジタル表示する |
| （3）最大許容誤差 | ：一般用　±0.1℃<br>※ 標準室温23℃にて恒温水槽で実測測定した場合 |
| （4）電源電圧 | ：JIS T 1140：2005に適合 |
| （5）防　　浸 | ：JIS T 1140：2005に適合 |
| （6）測温範囲 | ：35.0～42.0℃ |
| （7）最小表示単位 | ：一般用　0.1℃ |
| （8）測定範囲外告知 | ：35.0℃未満のとき「L」を表示、42.0℃を超えるとき「H」を表示 |

※試験は JIS T 1140：2005による

**【操作方法又は使用方法等】**
（1）電源スイッチを押して電源を入れます。
（2）表示部が「検温準備完了表示」になっていることを確認します。
（3）感温部をわきに挿入し、密着させます。
（4）予測検温を終了するまで、本体を保持します。
（5）予測検温終了のブザー音で、予測検温値を確認します。
（6）予測検温のみの場合は、電源スイッチを2秒押して電源を切ります。実測検温の場合はそのまま検温を続けます。
（7）実測検温開始のブザーが鳴ります。
（8）温度上昇が0.075℃／30秒以下になると収束ブザー音が鳴ります。
（9）実測検温開始から約10分で測定が終了しブザー音が鳴ります。
（10）実測検温値を確認し、電源スイッチを2秒押して電源を切ります。
- 詳細については取扱説明書をよくお読みください。

**【使用上の注意】**
（1）わき以外で検温しないでください。
（2）連続して検温しないでください。
（3）検温中、感温部を検温する部位に密着させるように固定し、空隙はつくらないようにしてください。また、大幅に動かさないでください。
（4）電池の電圧が低下すると電池マークが表示されますので電池を取り替えてください。
（5）運動や入浴後、30分以上あけてから検温してください。
（6）飲食後、30分以上あけてから検温してください。
（7）起床直後の行動開始時期は、比較的激しく体温が上昇しますので、30分以上あけてから検温してください。
（8）わきの下が汗ばんでいるときは、わきの下を乾いた布で数回拭いてから検温してください。
（9）感温部およびプローブは防浸ですが、表示部は防浸ではありません。本体を水につけないでください。
（10）感温部を強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
（11）乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけでのご使用はさけてください。
（12）周囲温度は10～40℃の範囲で使用してください。

**【貯蔵・保管方法及び使用期間等】**
1. 貯蔵方法
次のようなところに保管しないでください。
（1）水のかかるところ。
（2）高温・多湿、直射日光、ホコリ、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
（3）傾斜、振動、重圧、衝撃（運搬時を含む）のあるところ。
（4）化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

2. 耐用期間
製造日から正規の保守点検を行った場合、5年間とする。
[当社データによる。]

**【保守・点検に係る事項】**
（1）故障した場合は勝手に修理、分解せず、お客様サービスセンターにご連絡ください。
（2）勝手に改造しないでください。
（3）本製品に水や化学薬品をかけないでください。
（4）本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
（5）汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取った後、やわらかい布でから拭きしてください。

**【包装】**
1台／箱

＊**【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称及び住所等】**

製造販売元：オムロンヘルスケア株式会社
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地
電話：0120-30-6606
製　造　元：欧姆龍（大連）有限公司
OMRON DALIAN CO., LTD. 中華人民共和国


取扱説明書を必ずご参照下さい。



4307760-5D